

保険代理店業様導入事例

申込書類を電子化して保管することで、事務所の書類保管スペースを削減し、事務所スペースの有効利用を図かる。

今までは



◆顧客の課題

- ・膨大な契約顧客の書類を保管しているため、年々保管スペースが手狭になってきている。
- ・保険会社のオンライン端末で契約内容は検索できるため、閲覧頻度は少ないが、問題があった場合に備えて保管する必要がある。

導入後は



文書登録: 申込書登録 閉じる

書庫名	キャビネット名	バイнда	文書名入力
自動車	日本損保	1月	ファイル名/形式
火災	あい損保	2月	フルカラー:文字・写真 200 dpi 自動認知(同一サイズ)
その他	ABC損保	3月	読み取り条件
他書類	損保日本	4月	最新の状態に更新
	損保ABC	5月	

001/001 ▲ ▼ 001/001 ▲ ▼ 001/001 ▲ ▼



◆顧客要件

- 既設の複合機を有効活用したい。
- 登録の度にPCと複合機の間を行ったり来たりするのではなく、複合機側の操作で楽2バイндаに取り込みたい。

◆提案

- 複合機と楽2ライブラリが連携したソフト
- 複合機のパネル操作だけで楽2バイндаに登録

◆新たな問題

- 既設の複合機が古くかんたん文書登録が搭載不可



新機種の導入(MPC2800)

◆導入効果

- 大型キャビネット3個分約500冊を廃棄し2人分の事務机を置くことができた。

imaging 液晶パネルかんたん文書登録画面